

(様式1)

授業科目 言語学Ⅱ

科目コード番号

【担当教員名】 福田一雄	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要及び学習目標】

<概要>
 言語学Ⅰからさらに掘り進め、言語の単位、構造、社会・文化との関係を考える。言語の単位として、音声、音韻、語の形態、文の構造、テキスト（あるいは談話）を取り上げる。社会・文化との関係をハリデー派言語学、語用論、社会言語学の視点から考察する。
 出席、および授業中の意見発表、質疑応答などにおける積極的授業参加を重視する。

<学習目標>
 ・言語の単位について考える。
 ・言語の構造とは何かについて考える。
 ・言語の持つ社会性について学ぶ。
 ・言語と文化の相互関係について学ぶ。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	言語の単位(1)	日本語の音声、音韻規則について学ぶ。	講義
2	言語の単位(2)	日本語の形態論について学ぶ。	講義
3	言語の単位(3)	日本語の文の仕組みについて学ぶ。	講義
4	統語論の諸問題	日本語の文の統語現象をさらに詳しく学ぶ。	講義
5	言語の社会性	談話分析、語用論、社会言語学の考え方を知る。	講義
6	言語の文化性	日本語と日本文化との関係について学ぶ。	講義
7	(補講)		

【評価方法】
 出席、レポートなどを総合して評価する。

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書	授業中に適宜紹介する			
その他 (プリント等)				